

【奨励賞】

未来をケア！ ホテルから介護施設へ

～日本の未来を支えるために～

日本大学 経済学部	降矢 涼太
〃	武田 拓馬
〃	大野 翔太
〃	櫛田 あずさ

(要旨)

2020年、我が国でオリンピックが開催される。閉幕後の成長率低下が懸念されており、閉幕後も成長率が向上するような政策が望まれる。一方で、現在日本は高齢社会を迎えており、介護施設の不足も懸念されている。そこで私たちは、五輪閉幕後のホテル需要の低下と介護施設不足に着目し、オリンピックに向けて建設されたホテルを介護施設に改修することを提案する。

五輪閉幕後にホテルを介護施設に改修する際、資金調達方法としては、高い利回りが期待されるヘルスケアリートやPFIを活用する。五輪に向けて建てられたホテルを有効活用することにより、五輪後の経済発展と介護施設不足の解消が見込めるだろう。